



RUN FOR THE FAN AND FUN!!

高知けいば ニュースリリース

令和4年1月9日

ベラトリックス特別 ペイシャクレア グランディールレディスシリーズ2連勝

本日、1月9日（日）第13回高知競馬第2日のメイン競走は、「株式会社グランディール協賛 グランディールレディスシリーズ ベラトリックス特別」（4歳以上牝馬 1,400m）でした。

レースは、2,000勝まであと1勝とした宮川実騎手が鞍上のモーンスタームが逃げ、テトラクオーク（多田羅誠也騎手）、カナデルスター（岡村卓弥騎手）、ラブミーアーサー（林謙佑騎手）が先団を形成し淡々と進みました。3コーナー過ぎで1番人気のペイシャクレア（倉兼育康騎手）が大外から一気に先行集団に取りつき、4コーナー手前で先頭に立つと直線で食い下がるラブミーアーサーを突き放し、4馬身差をつけ快勝しました。

優勝馬

ペイシャクレア号 （牝6・鹿毛） 別府 真司きゆう舎
父 パイロ
母 ルアス（母の父 タイキシヤトル）
馬主 西森 功
生産者 杵臼斉藤牧場

倉兼育康騎手のコメント

「スタート時点で前に行くだろうと思っていた馬が行かず、そうでない馬が行ったので1コーナー入りの時にちょっと戸惑いました。（ペイシャクレアの）調子は常にいい状態だったけど、ここ三走くらい勝てそうで勝てないレースが続いていたので、この牝馬のレースは落とすわけにはいかなかったのが早めに動きました。これからも高知けいばをよろしくお願いします。」

☆レース結果

https://www.keiba.go.jp/KeibaWeb/TodayRaceInfo/RaceMarkTable?k_raceDate=2022/01/09&k_raceNo=4&k_babaCode=31



この件に関するお問い合わせ先

高知県競馬組合 広報班

メール：pr@keiba.or.jp

電話：088-841-5123 FAX：088-841-5130

